

第20回かながわ高齢者福祉研究大会
高齢者福祉の明るい未来を目指して
～広げよう笑顔・満足・喜び～
オンライン開催

開催趣旨

新型コロナウイルス感染症が私たちの日常生活を揺るがせて3年目に入ります。さらに、少子高齢化の進展、人口減少、温暖化による風水害、国際紛争による生活の危機など、将来を見通せない状況が続いています。高齢者施設ではコロナ禍における運営など今までにない経験をする事となりました。

第20回かながわ高齢者福祉研究大会は、長年にわたる神奈川県内各施設の取り組みを絶えることのないよう続けていくため、完全オンラインにて開催することになりました。本大会は高齢者福祉の魅力を発信し続け、高齢者福祉施設職員等による研究・実践活動や介護技術、またコロナ禍での感染予防への取り組みなど発表の場を提供し、職種や年齢という領域を超えて共に学び合い、研鑽することを目的としています。

時代、社会、人と人との繋がり等、世の中が目まぐるしく遷り変わる中で、私たちは常に新たな支援のあり方を模索し、追及し、日々の現場の活動に取り入れ実践してきました。それぞれの施設、事業所が日々取り組んでいる多くの実践から、「笑顔」「満足」「喜び」が溢れ、より質の高いサービスを提供するために、根拠に基づいた支援のあり方を共有する場として「かながわ高齢者福祉研究大会」を開催いたします。

動画配信期間

令和4年6月30日(木)～7月31日(日)

主催

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会老人福祉施設協議会
第20回かながわ高齢者福祉研究大会実行委員会

共催

一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会
社会福祉法人横浜市社会福祉協議会高齢福祉部会
社会福祉法人川崎市社会福祉協議会老人福祉施設協議会
社会福祉法人相模原市社会福祉協議会高齢者福祉施設部会

後援(予定)

神奈川県・横浜市健康局・川崎市・相模原市
公益社団法人神奈川県介護福祉士会・公益社団法人神奈川県社会福祉士会・
一般社団法人神奈川県精神保健福祉士協会・一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会・
公益社団法人神奈川県栄養士会・一般社団法人神奈川県医療ソーシャルワーカー協会

協力(予定)

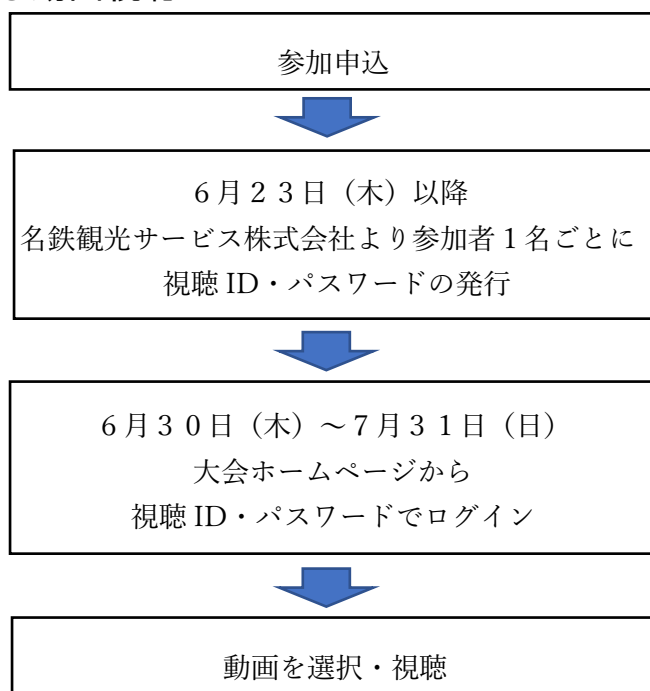
神奈川県介護福祉士養成校連絡協議会

大会プログラム(予定)

<p>1 研究発表 15分以内×60題</p>	<p>テーマ ○食事・栄養・口腔ケア ○排泄・入浴ケア ○認知症ケア ○ターミナルケア・医療との連携 ○安全管理 ○アクティビティ・リハビリ・レクリエーション ○ケアプラン・相談援助 ○ユニットケア・グループケア ○人材育成・業務改善と効率化 ○地域共生社会（地域包括ケア） ○学校・地域との連携 ○その他</p>
<p>2 介護技術発表 20分以内×7題</p>	<p>テーマ ○自由発表</p>
<p>3 施設紹介コーナー (参加費・事前申込不要)</p>	<p>第20回大会にあたり、初めての試みとしてオンラインによる県内の社会福祉法人が運営する高齢者福祉施設等紹介コーナーを大会ホームページ内に設置（第20回記念事業）</p>
<p>4 協賛企業紹介コーナー (参加費・事前申込不要)</p>	<p>各種協賛企業の紹介コーナーを大会ホームページ内に設置</p>

各プログラムについては3ページから掲載しております。

○動画視聴について



- ・ 関心のあるプログラム、テーマについて全てを視聴頂けます。
- ・ 配信期間内は、いつでも何度でも視聴が可能です。
- ・ 参加者1名ごとに視聴ID・パスワードを発行します。



◆留意事項

- ・ 動画の録音、録画、撮影、転用、資料の外部提供は固く禁止します。
- ・ 動画視聴ID・パスワードは申込者のみ利用可能です。

1 研究発表

神奈川県内の高齢者福祉施設職員や福祉・介護のスペシャリストを目指す学生等が、日々の実践や研究成果をプレゼン形式で発表する本大会のメインプログラムです。過去 19 回の大会では、延べ 2,492 題の研究発表が行われてきました。

発表には新人職員から施設長まで、介護職員や看護師、栄養士、事務職員等、多様な立場や職種の方が参加されます。



◆内 容 発表は 1 題 10～15 分の学会形式により、12 テーマに分かれて行われますが、詳細は p. 4、5 の発表一覧でご確認ください。

テーマ	
1 食事・栄養・口腔ケア	7 ケアプラン・相談援助
2 排泄・入浴ケア	8 ユニットケア・グループケア
3 認知症ケア	9 人材育成・業務改善と効率化
4 ターミナルケア・医療との連携	10 地域共生社会（地域包括ケア）
5 安全管理	11 学校・地域との連携
6 アクティビティ・リハビリ・レクリエーション	12 その他

◆表 彰 ○発表の更なる質の向上と高齢者福祉の専門性を高めるべく、大会実行委員会で定める「研究発表実施要綱」ならびに「研究発表審査基準」に基づき、各分科会で高得点だった上位 3 つの発表に優秀賞を授与します。
○実施要綱ならびに審査基準は、大会ホームページからダウンロードすることができます。審査結果は、大会終了後に大会ホームページ等で公開します。

※大会ホームページ上で、第 19 回大会の発表動画をご視聴頂けます。発表形式のご参考に、ぜひご視聴ください。

研究発表一覧（分科会は、後日決定いたします。）

テーマ	演題/副題/発表施設	テーマ	演題/副題/発表施設	テーマ	演題/副題/発表施設	テーマ	演題/副題/発表施設
1	噛む力が弱くなっても食べられる/パン作り 特別養護老人ホーム 栗原ホーム	2	洗浄のケアニスト ～きれいなおしりこんにちは～ 松みどりホーム	4	「心残りゼロケア」への挑戦 寄り添い、共に紡ぐACP ケアプラザさがみはら	6	コロナ禍におけるレクリエーションの在り方 ハートフルガーデン川和
1	食べたいものを食べたい！ しっかり噛んで食べるって美味しい 特別養護老人ホーム愛成苑	3	自分らしくいつまでも自宅で暮らしたい！ 認知症を患った方が一人自宅で暮らすには 特別養護老人ホーム 弥生苑	4	高齢者入所施設でのクラスター対策決定版 10以上の入所施設の対応から学ぶ わかたけ南	6	全介助だったのに自分で起きちゃった！ その方の持つ力を引き出すケアへ 特別養護老人ホーム 中川の里
1	嚥下ショートって何？ 浦舟発！ショートは泊まるだけじゃない！ 横浜市浦舟ホーム	3	諦めない！！介護の力でやる気を引き出す 最期まで歩行・立位保持で認知症進行を予防 特別養護老人ホーム柴胡苑	5	コロナウィルスクラスター対応策 感染階だけで封じ込めた初動対応と予防策 よつば苑	6	みんなで楽しむ音楽会 挑戦！トーンチャイムでところを一つに 小規模多機能ホーム芙蓉の園
1	ダイバーシティ&インクルージョン ～「個」を認める食支援～ 松林ケアセンター	3	どうしてちり紙？ ～日常生活との関係性～ スプリングガーデン瀬谷	5	私たちの誤薬防止マニュアル 誤薬ゼロを目指して ちくぶ坂下ホーム	6	手作りの100歳お祝い会 コロナ渦で個別処遇を開催するために 特別養護老人ホーム 新緑の郷
1	経口摂取困難者に対するチームアプローチ 可能性を信じた家族の想い 横浜市霧が丘地域ケアプラザ	3	コロナ禍における利用者の変化について コロナ禍でもその人らしい生活を 横須賀老人ホーム	5	ヒヤリ・ハットの活用から事故予防を考える ヒヤリ・ハットを有効活用する為の取り組み 横須賀老人ホーム	6	根拠に基づく実践から得られるものとは！！ けいあいの郷 影取
1	そばが食べたい きっかけはご本人様の一言 レジデンシャル常盤台	4	その人らしさの中で最期を 加齢に伴う様々な症状を理解して 特別養護老人ホームしゃんぐりら	5	特養における衛生材料の工夫 エビデンスに基づく衛生材料 特別養護老人ホーム 天王森の郷	7	多職種連携実践事例 食支援 ～専門職を繋げる～ 居宅介護支援センター松林
2	手作りヨーグルトで下剤ゼロ 第二森の里	4	さよなら褥瘡 ～新たな人生を歩き出す～ 横浜市西金沢地域ケアプラザ	6	美しさだけではない化粧療法～ネイル編～ 養護老人ホーム敬愛の園	9	インカムでいつでも連絡とりたくないよ～ コロナ対応と現場の「見える化」 シルバータウン相模原特別養護老人ホーム
2	入浴大作戦！ はなの家とむろ	4	ACP（人生会議） 居宅介護支援でのかかわり 上永谷デイサービスセンターすずかけの郷	6	「Hug 職員と入居者を支援」 ～腰痛予防・自立支援の獲得～ 特別養護老人ホームかわいの家	9	ノーリフトケアへの取り組みについて 特別養護老人ホーム相生荘

テーマ

- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|---|
| 1 食事・栄養・口腔ケア
2 排泄・入浴ケア
3 認知症ケア | 4 ターミナルケア・医療との連携
5 安全管理
6 アクティビティ・リハビリ・レクリエーション | 7 ケアプラン・相談援助
8 ユニットケア・グループケア
9 人材育成・業務改善と効率化 | 10 地域共生社会（地域包括ケア）
11 学校・地域との連携
12 その他 |
|--------------------------------------|---|--|---|

テーマ	演題/副題/発表施設	テーマ	演題/副題/発表施設	テーマ	演題/副題/発表施設	テーマ	演題/副題/発表施設
9	輝く未来への第一歩 ダンスを通じて相互理解を深め合う場の提供 菅田心愛の里	10	町内会発！お買い物支援が始まるまで… ～協議体を活用した地域支援～ 横浜市六角橋地域ケアプラザ	12	クラスター発生施設に対する総合支援事業 社会福祉法人若竹大寿会 法人本部	12	安心して面会できる環境作り 「家族に会いたい」その想いをカタチに レジデンシャル常盤台
9	緊急事態!クラスター発生 その時、職員はどう動いたか。 特別養護老人ホーム 湘南ホーム	10	オンライン『でも』つながろう！ ヨコハマ未来スイッチに向けて 横浜市霧が丘地域ケアプラザ	12	コロナに負けない！ コロナwith養護老人ホーム えびな南高齢者施設	12	移乗介助方法改善に対する取り組み 利用者・介助者双方の負担軽減を目指して 特別養護老人ホーム しらゆり園
9	特定技能介護職員の受け入れ ～外国人財育成にチャレンジ！～ 横浜敬寿園	10	霧が丘まちともはつつつ体操 ケアプラザだからできること 横浜市霧が丘地域ケアプラザ	12	コロナ禍における感染予防への取り組み ～施設における予防策～ すすかけの郷	12	職員定着率における人間関係の良好性とは 「人間関係が良い」を可視化する 特別養護老人ホームさつき
9	「mission in 「ICT」」 ～愛するのは人だけではない～ 特別養護老人ホームかわいの家	10	こども食堂でつながる「縁と円と援」 食を通じた地域支援地域資源の活用と提案 横浜市不老町地域ケアプラザ	12	新型コロナからお客様とスタッフを守る ゼロコロナ！！ 特別養護老人ホーム 弥生苑	12	今までと、今後 ～地域に必要なセンターとは～ 相模台第1地域包括支援センター
9	見直したら時間が作れた！！ 安全と円滑の業務改善 特別養護老人ホーム カトリアホーム	10	SOS！医・食・住 えびな南高齢者施設	12	後見人は法人でもなれる！ ～私たち成年後見人になりました～ 高齢者生活支援施設 けいわ荘		
9	職員同士のコミュニケーション お互いを「気にかける」ことの重要性 えびな南高齢者施設	11	ボランティアの心が広げる支援の輪 見てもらえる喜びから人の役に立つ喜びへ 相模原市立古淵ティサービスセンター	12	スタッフファーストのしくみ 給与アップを実現する給与制度 介護老人福祉施設 わかたけ富岡		
9	外国籍職員のスキルアップをめざすために 研修のあり方、伝え方の工夫 レジデンシャル常盤台	12	人材定着に向けて外国人と共に歩んだ9年間 開設から現在までの取り組み及び制度 第2新横浜パークサイドホーム	12	OHスケールを活用した褥瘡予防 評価に基づいた介護現場での工夫 わかたけ鶴見		
9	現場発！記録アプリ導入記 記録はお手軽に。そして介護の充実を！ わかたけ青葉	12	コロナ禍における施設での対応 コロナ陽性者発生時の対応とその後の対策 新横浜パークサイドホーム	12	送迎サービスの向上に向けて ご利用者様目線に立った送迎サービス提供 特別養護老人ホーム 天王森の郷		

2 介護技術発表



今年 11 回目となる実技型のプログラムです。

本大会は、お互いの技術や工夫を発表することで、技術の向上や業務の改善のヒントとすることを目的としています。日頃、介護技術を披露する機会や、他施設の介護技術を知る事の少ない介護に携わる職員にとって介護技術の素晴らしさをアピールする場となります。

- ◆内 容 日常の業務の中で従事者が向き合う場面について、職員自らの実演のもと、介護技術を発表します。
テーマ：自由発表

- ◆講 評 福祉・介護分野の有識者による、実技内容についてのアドバイス、講評が行われます。講評の様子は各動画に含まれますので、参加者の皆様も介護技術における重要な視点、ポイントなどをお聞き頂けます。

◆発表施設一覧

施設名	取り扱うテーマ
訪問介護看護いずみ	移動・移乗
特別養護老人ホーム陽だまり	移動・移乗
特別養護老人ホーム金井原苑	音楽療法
特別養護老人ホーム中川の里	移動・移乗
特別養護老人ホームけいあいの郷 影取	ポジショニング
特別養護老人ホームあさみぞホーム	排泄介助
特別養護老人ホーム片平長寿の里	調整中

3 施設紹介コーナー（参加費・事前申込不要）

●20回大会はオンラインで魅力をお伝えします！



神奈川県内の社会福祉法人（高齢者福祉施設等）の施設紹介コーナーを大会ホームページ内に設置します。本コーナーは、身近にある社会福祉法人を皆様により知っていただけるよう、県内の福祉・介護現場から情報発信をしていきます。

施設紹介コーナーの他、現場職員の研究・介護技術発表を視聴頂くことで、より一層職場や職員の様子を感じられます（発表の視聴は、要参加申込）。

是非この機会に、介護の仕事や法人・施設の魅力を発見してください。

○一般参加者及び学生、特別支援学校の教職員、生徒の皆様へ

お住まいの地域にある福祉施設について興味、関心のある方ならどなたでも閲覧いただけます。多くの法人・施設の情報が一堂に集まるこの機会をぜひご活用ください。

○県内の高齢者福祉施設のご担当者様へ

本コーナーは、従来の施設紹介コーナーをあらため、身近にある施設・事業所をより知っていただけるよう、福祉・介護現場の取り組みを大会ホームページ上で発信していきます。多くの学生や、一般求職者の皆様のご参加を予定しています。本コーナーの詳細については別紙「施設紹介コーナー申込要領」にてご確認ください。

4 介護用品・福祉機器等協賛企業紹介コーナー（参加費・事前申込不要）



大会ホームページでは、各種協賛企業の紹介コーナーを設置します。

最新の介護福祉関連用品の情報が一堂に会す機会です。是非職場や身近な方々との情報共有にご活用ください。

○ご協賛を検討いただける企業の皆様へ

第20回かながわ高齢者福祉研究大会では、大会趣旨とその運営にご協賛いただける企業を募集しております。協賛企業紹介コーナーへの掲載のご案内は別紙「企業協賛申込要領」にてご確認ください。

各種プログラム、大会ホームページに関するお問合せ

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 福祉サービス推進部（大会事務局）

TEL 045-534-5662 FAX 045-312-6302

MAIL sisetu@knsyk.jp

URL <http://www.kanagawafukushitaikai.jp>

[かながわ高齢大会検索](#) 又は QRコード読み込み



★第19回大会の発表動画をホームページに掲載しています。★

大会参加の申込ご案内

(1) お申込み方法について

参加については、下記の要領で合同大会ホームページ専用フォームからお申込み下さい。

なお、参加申込締切後名鉄観光より請求書を発送させていただきます。また、変更事項やお取消につきましては、締切日まで行うことができます。締切後は、変更・お取消は出来ませんのでご注意ください。

参加申込は大会ホームページ専用フォームにて名鉄観光サービス(株)横浜支店へ

URL <http://www.kanagawafukushitaikai.jp/>

かながわ高齢大会検索 又は QRコード読み込み



<申込期間> 4月8日(金)～6月10日(金)参加申込締切
期間内は、内容変更・取消が可能

申込締切後

→ 順次、ご請求書を直接参加者施設宛にお送りいたします。

6月23日(木)までに

→ 請求書の内容をご確認の上、請求金額をお振込み下さい。

6月23日(木)以降

→ ご入金を確認出来た時点で契約成立となります。
順次、視聴ID・パスワードを登録メールアドレスにお送りします。

(2) 参加費について

【大会参加費】 お一人様 8,000円

【申込締切日】 6月10日(金)

(3) 変更・取消について

◆お申込後の変更・取消は合同大会ホームページ専用フォームよりお願いいたします。

◆参加費につきましてはご入金後の返金はございません。予めご了承下さい。

(4) 個人情報の取扱いについて

名鉄観光サービス(株)は旅行申込の際ご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡の為や輸送・宿泊機関等の提供するサービス手配及び受領のための手続きに利用させていただき、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします。また、大会の円滑な運営のため、大会主催者にお客様の個人情報を提供させていただきます。それ以外の目的でご提供頂いた個人情報は利用いたしません。

上記の他、弊社の個人情報の取扱いに関する方針については、弊社の店頭又はホームページでご確認下さい。

■名鉄観光ホームページ(<http://www.mwt.co.jp>)■

⇒各種約款・条件書等(TOP ページ最下部)について⇒運営、約款、条件書等、について⇒セキュリティの確保について(個人情報保護方針、個人情報保護の対応について)

《問合先》

旅行企画・実施 **名鉄観光サービス(株) 横浜支店**

観光庁長官登録旅行業第 55 号 一般社団法人 日本旅行業協会正会員

ボンド保証会員



旅行業公正取引
協議会 会員

〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町 4-52 横浜野村証券ビル 5 階

TEL:045-641-4166 FAX:045-641-4169

総合旅行業務取扱管理者:吉永 康明 担当:出口・渡辺・矢島

(総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う支店での取引に関する責任者です。

この旅行契約に関し、外務員からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく記載の取扱管理者にお尋ね下さい。)

《営業時間》 月曜日～金曜日 10:00～17:00 休業日:土・日・祝日

【大会実行委員会事務局】

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 福祉サービス推進部 福祉サービス推進課

〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-17-2

TEL:045-534-5662 FAX:045-312-6302

Email:sisetu@knsyk.jp